

「空き家の調査 → 物件の取得 → リフォーム → 販売」まで

トウホウ建設

代表 緒方 亜美 氏

〒839-0863 久留米市国分町1157

TEL/FAX 0942-25-8447

■営業時間 9:00~18:00

■定休日 日曜日

vol.
254ドローンで
撮影した
事務所

後、現地調査は2人から1人で行えるようになり調査時間も導入前の二分の一の30分で出来るようになった。ドローンを導入したことにより、はしごを使用しないという安全性だけでなく、作業効率アップ、経費削減、働き

まで一貫して行う「空き家リノベーション」
↓物件の取得↓リフォーム↓販売」
緒方代表は日頃から情報収集を行っており、近年の住宅リフォーム市場が拡大している点と空き家の増加に着目し、「空き家の調査」
↓物件の取得↓リフォーム↓販売」
まで一貫して行う「空き家リノベ

このように幅広く事業展開が行えているのは、20年以上の経験者であるベテラン社員が在籍していることと、長年にわたる元請け業者・下請け業者との良好かつ力強い連携関係を築き上げてきたからである。

「屋根工事」「防水工事」「住宅改修・水廻り工事」と多岐にわたるリノベーション工事を請け負っている。

緒方代表は、リフォーム関連会社で15年ほど勤めた後に久留米市で独立し、令和元年3月に総合建設業として開業した。リフォーム会社での経験を活かし「塗装工事」

今回は令和4年8月に「空き家買い取りから始まる利益改革のための販路開拓事業」で経営計画の策定を行った「トウホウ建設」の代表 緒方亜美氏に話を伺った。

空き家リノベーション 販売事業実施のための 既存事業のレベルアップ

緒方代表は事業展開にあたり、3つの事業計画を立てた。

1つ目がドローンの導入である。これまで外壁・屋根の点検・確認には一人が脚立の支えとなり、もう一人が劣化状況の診断を行っていたため、2人体制が必須で調査に1時間ほどかかっていた。しかし、ドローンを導入

「営業以前から今日まで緒方代表は経営に必要な知識を学び、様々なセミナーを受講しており、久留米商工会議所主催のセミナーも受講していた。そのため、当所職員より持続化補助金の紹介を受け、今回の経営革新計画書の策定に至った。

方改革にも繋げた。

2つ目が3DCAD（ITシステム）の導入である。今までリフォームするにあたって、完成図の説明は平面図及びカタログでしていたが、3DCADを導入したことにより立体的かつ、カラーのついた状態でお客様に説明することができるようになった。

3つ目がホームページのリニューアルとチラシの折り込みである。チラシ配布は久留米市の中心部、朝倉地域や柳川地域へ新聞を毎月1回5000部折り込み、ホームページの作成ではチラシでは訴求できない写真や動画等の詳しい説明及び既存のホームページに、リノベーション事例掲載を行いフリーダイヤルでの集客につなげた。

今後の展望

現在、不動産販売からリノベーション工事まで行える新たな事務所を作っている。地域課題である空き家物件の買取・リノベーション・不動産販売の一連の取組を行うことにより、元請けの受注量に左右されない経営基盤を強化し、1棟まるごとのリノベーション工事と販売を行い、不動産市場に進出することでV字回復を目指す。魅力的な久留米市に移住してもいいという思いで、空き家リノベーション販売事業を行っているトウホウ建設と緒方代表の今後注目していきたい。

（取材 淡路・黒田）

人と企業の発展を全力で応援します

日商保険

損害保険・生命保険代理店

企画から印刷まで...

カラー印刷・パンフレット・チラシ・挨拶状・広報誌・刊行物・事務用印刷物etc.

昭和紙工株式会社

久留米市櫛原町1-10
TEL (0942) 32-4576
FAX (0942) 32-4578